

久宝寺地区



発行者 久宝寺小学校区まちづくり協議会 会長 笠原 彰 久宝寺地区福祉委員会 委員長 佐野 公一 八尾市北久宝寺2丁目1番1号

許麻の里 沢辺に生ふる かきつばた 君か手毎に 水やかかさん

新年特集号

いつまでも 心豊かに住み続けたいまち久宝寺を!! ~みんな一人ひとりがまちづくりの主角となって~



(寺内町遠望)



本年もよろしくお願ひします! ~新しい年を 安全・安心に暮らすために~ 新しい年を迎え、皆さまが穏やかにこの一年間を過ごされることを願ひ、本号では「暮らしの安全・安心」をテーマに、ポイントを絞って特集しました。 冬季に増える火災への注意や地震への備え、身近に起こる危険への心構えや地域での備えなど、新年を迎えた今、日常生活の中で見直し、改めて心にとどめていただきたいことをまとめました。 小さな気づきと日頃の備えが、皆さまご自身やご家族、地域全体の安全・安心につながります。 本特集が、新年の暮らしを見直していただくきっかけとなれば幸いです。

♡新年を迎えた今 火の元の総点検を! 昨年11月18日、大分市佐賀関で起きた大規模火災は、繰り返し発生した飛び火によって、複雑に燃え広がっていったとみられており、住宅や建物187棟が延焼し、一人が亡くなるという甚大な被害をもたらしました。 その他にも、全国的に住宅や山火事など、乾燥や風の影響で火災が相次いでおり、日頃からの火の元管理の重要性が改めて強調されています。 寒さが厳しく暖房器具や調理の機会が増えるこの時期は、年間を通して最も火災発生のリスクが高くなります。 「ストーブやファンヒーターの周囲に燃えやすいものを置いていないか」、「コンロの消し忘れはないか」、今一度ご確認ください。 仏壇のろうそくや線香の取り扱いにも注意が必要です。 また、就寝前や外出時には「火の元確認」を習慣づけましょう。 住宅用火災報知器の電池切れや地域の消火器・防火バケツの設置状況を点検することも大切です。 ご家庭やご近所で火災予防について話題にして話し合う機会をもち、地域全体で「火を出さない」意識を高めていきましょう。

♡自分たちのまちを自分たちで守る 防犯意識! 近年、空き巣や不審者による被害は、かつして他人事ではなく、身近な地域でも起こりえる問題です。 八尾警察署の統計によると、昨年中の刑法犯罪認知件数は約2000件に上り、窃盗系の犯罪が全体の大半を占めています。 車上ねらいや自動車部品狙いなどの自動車関連犯罪の抑止が進んでいる一方、子どもを狙った不審者情報が増えているなど、性犯罪も増加傾向です。 特に、年始や近く迎えるゴールデンウィークの時期は、家を留守にする機会が増えることで犯罪が発生しやすくなります。 防犯対策として、玄関や窓の施錠を確実に行うことはもちろん、センサーライトの設置や郵便物をためな



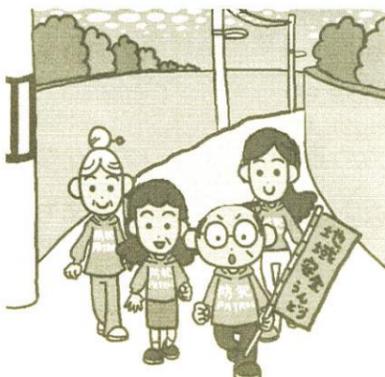
♡イザに備えて 今できる地震対策 八尾市は、東の生駒断層帯、西の上町断層帯に近接していると共に、「南海トラフ巨大地震」は、いつ発生してもおかしくはないとされています。 その想定震源域は、東海から九州の太平洋沖とされ、もし起きれば、広く甚大な被害が発生するものと想定されています。 また、最近では、昨年12月8日に「青森県東方沖地震」が発生し、その地震の規模は青森県八戸市で最大震度6強を観測し、その後も余震が頻発するなど活発な地震活動が続いています。 新年や新学期の時期は、家族が集まる機会の多い時期でもあり、「防災」について話し合う良い機会です。 非常持ち出し袋の中身は揃っていますか? 飲料水や非常食、懐中電灯、携帯ラジオ、常備薬などを家族皆さんで見直しましょう。 また、家具の転倒防止対策や、避難経路・避難場所の確認も大切です。 災害時の連絡方法や集合場所をご家族で決めておくことで、イザという時の不安を減らすことができます。 日頃の小さな備えが、大きな安心につながります。 新しい年の始まりに、できることから地震への備えを進めてみましょう。

♡その電話 大丈夫? 特殊詐欺にご注意を! テレビや新聞で大きく頻繁に報じられているように、近年、電話やメールを使った特殊詐欺の被害が後を絶ちません。 八尾市でも、昨年8月時点の被害件数は84件、被害額は約1億1600万円にもなっています。 特に、年始や年度替わりの時期には、「還付金があります」「親族がトラブルに巻き込まれた」など、不安をおおる手口が増える傾向にあります。 相手が役所や警察、家族を名乗っても、すぐに信じて指示に従うのは危険です。 お金の話が出たら、一旦電話を切り、家族や信頼できる人や警察に相談しましょう。 普段から「電話でお金の話はしない」「暗証番号は教えない」といったルールをご家族で共有することが大切です。 地域全体で声をかけ合い、被害を未然に防ぎましょう。

い工夫も有効です。 また、日頃から近所同士で挨拶を交わし、顔の見える関係を築くことや情報共有が、犯罪の抑止や早期発見に大きな力になります。 その意味では、何気ない街角での「井戸端会議」は、住民同士の顔の見える関係を築き、不審者が近づきにくい環境を生むことにもなります。 ちよつとでも不審な人物や不安を感じる出来事があれば、早めに家族や隣近所、警察へ相談しましょう。 一人ひとりの心がけと地域のつながりが、犯罪を防ぎ、安心して暮らせるまちづくりになります。



(裏面に続く)



♡確かめよう 自転車の交通ルール!

自転車は身近で便利な乗り物ですが、交通事故に占める自転車事故は少なくありません。特に交差点での出会い頭の衝突や、スマートフォンを操作しながらの運転、夜間の無灯火走行などが事故の主な原因となっています。

自転車は、法律上「軽車両」として位置付けられており、自動車と同様に交通ルールを守ることが求められます。

日頃の運転では、信号や一時停止を必ず守り、原則として車道の左側を通行することが基本です。

歩道を通行する場合は、歩行者を優先し、スピードを控えて安全に走行しましょう。令和8年4月1日からは道路交通法が改正され、自転車の危険な運転に対する取り締まりが強化されます。

信号無視やスマートフォン使用などの違反には、反則金制度が導入され、より一層のルール遵守が求められます。

新年を迎えるこの時期に、通勤・通学・買い物などをはじめ、日常的に自転車を利用される全ての方は交通ルールを再確認し、安全な運転を心がけましょう。

*詳しい改正内容は、「市政だより」や市公式ホームページなどをご参照ください。



♡新年に確認しておきたい相談・連絡先!

年始のこの時期を機会に、ご家庭で、イザという時や困ったときに備えて、連絡や相談問い合わせ先を、一覧に整理し見えるところに常備しておきましょう。

【犯罪・防犯】	八尾警察署	072	922	1234
【消費問題】	八尾市消費生活センター	072	924	8531
【高齢者安心】	地域包括支援センター久寿愛の郷	072	990	0337
【ゴミ処理】	八尾市経済環境部環境事業課	072	991	6254
【ゴミ袋】	循環型社会推進課	072	924	3866
【万が一には】	加入保険会社	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇
【地域の悩み】	自治振興委員(町会長)	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇
【家族の連絡先】	続柄	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇

♡イザに備えて!

◇地区防災訓練を実施!

11月23日(日)、久宝寺地区七つのブロックや町会毎に、「安否確認訓練と避難訓練」を、また、9時半からは、久宝寺小学校グラウンドと体育館で「防災訓練」を実施しました。

防災訓練には、住民の皆さまやスタッフ合わせて約260名が参加し、「消火訓練・車いす体験・煙中体験・ロープワーク・放水訓練・簡易担架訓練・AED体験・炊き出し訓練」などを体験しました。

今回の訓練の主な目的は、久宝寺小学校区まちづくり協議会が中心となって策定を進めている「地区防災計画」を実際の行動を通して検証すること、災害時に必要な行動や判断を実体験として学ぶことにあります。



実際にみんなで行動することにより、自助・共助の意識を高め、誰もが安全に避難・支援できる力に身につけようとするものです。

一連の訓練で、住民皆さまの災害発生時における対応力と防災意識を高める貴重な機会となりました。

◇「野島断層保存館」で防災研修!
12月6日(土)、久宝寺地区自治振興委員会・福祉委員会の役員・委員が兵庫県淡路市の「北淡震災記念公園・野島断層保存館」に防災研修として訪問しました。

館内では、阪神・淡路大震災で実際に現れた野島断層を間近に見学し、地震のもつ大きなエネルギーと被害の現実を改めて実感しました。

また、被災当時の記録写真パネルや展示を通じて、突然の災害が日常の生活を一変させること、そして事前の備えの大切さを学びました。



そして、「阪神・淡路大震災」の被災者で、避難所でも中心的に活動された淡路島在住の「語り部」から、生々しい体験談を伺い、被害の現実や教訓を実感として学ぶことができました。

♡子ども達の健やかな成長を願って
◇「キッズニア」で楽しく体験!
久宝寺小学校区まちづくり協議会の主催で、11月16日(日)、久宝寺小学校5・6年生を対象として「キッズニア甲子園」を訪問しました。

60以上のパビリオンが立ち並び、子ども達が様々な仕事を体験学習できる施設です。

食べ物を調理したり、物づくりができた、本物さながらの作品を持ち帰ることができ、また、仕事をすると、施設内のデパートで買物ができる施設内通貨を受け取って使うことができます。

この訪問で、子ども達には、社会の仕組みや仕事の大切さを体験を通して理解するとともに、働く人への感謝の気持ちや将来への夢を具体的に思い浮かべるきっかけになったのではないのでしょうか。



◇手作りの広場「わくわくD.O.ようび」!

久宝寺小学校PTA主催で、11月8日(土)午前中、久宝寺小学校で「わくわくD.O.ようび」を開催し、みんな楽しく過ごしました。

福祉委員会構成団体の有志も協力し、子ども大人も楽しみながら交流する場です。

運動場では、「わくわくチャレンジ」と題したアスレチック遊びや「輪投げ」「ボールゲーム」、校内では、「クラフトあそび」や「茶道」など、多彩な手作りのコーナーが設けられ、土曜日の半日を楽しみ過ごしました。



♡歳末に向けて 恒例行事!

◇身近な交通の大動脈 中環をきれいに!

「大阪中央環状線」は、大阪の産業や経済活動を支える重要な大動脈として、重要な役割を担っています。昭和60年に「中環をきれいにする日」が定められ、以降、沿線自治体を挙げて美化活動が行われています。

昨年も11月6日(木)、八尾土木事務所主催で、久宝寺緑地の環状線沿いの歩道の清掃を行いました。

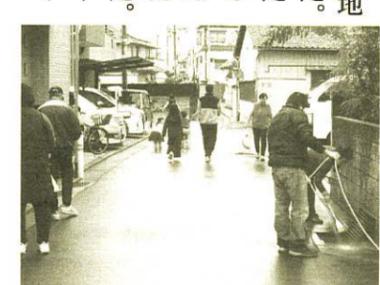


当日は、近在の関係団体が参加し、久宝寺地区からも約25名の有志が参加しました。活動を通して、大阪の大切な動脈であることに、改めて気づかされる機会でした。

◇清々しい新年を!

12月14日(日)、恒例の「地域一斉清掃」を実施しました。

当日は、生憎の天気でしたが、雨上がりの中、ご近所の皆さまが力を合わせて側溝の汚泥やごみ・落ち葉の収集に取り組まれる姿がありました。



♡新年の安全・安心を願って 「歳末夜警」!

久宝寺地区自治振興委員会が中心となり、昨年も12月28日(日)に、それぞれの町内の夜警を行いました。

「火の用心の声」と、拍子木の音が、久宝寺の夜空に響きわたり、来たる穏やかな新年を願いました。



◇久宝寺小学校区まちづくり協議会では、福祉委員会を含めて、「ホームページ」や「Instagram」「FACEBOOK」で活動の状況を報告しています。左のQRコードでアクセスして閲覧ください。



[ホームページ]



[facebook]



[Instagram]